

平成31年度 連盟運営細則

1 各試合開始時刻

リーグ戦

開幕戦の開会式は**8時30分**、代表者会議**8時**

その他一般リーグ戦は各会場の都合により開会

トーナメント大会

開会式**8時**、代表者会議**7時30分**

代表者1名は、事前に本部に集合し伝達・注意・確認事項の徹底を行う。

代表が参加できない場合は、代理の出席も可とする。

寒い時期の開会式・本部挨拶時に、選手の健康管理上ジャンパーの着用をお願いします。

ベスト8は、進出決定時に集合し打ち合わせを行う。8時30分フィールドイング開始予定。

小学校で大会を開催する場合は、当該チームが当番を担当する。

下級生大会(春季大会は除く)

下級生大会については、開会式は行わない

2 各チームの連盟への登録名は、クラブ名とする。

3 所属選手登録は1月末日までに氏名・新学年を記載した名簿をメールにて事務局まで提出する事。 変更が生じた場合は、その都度連絡する事。

4 シーズン途中における移籍、他チームからの合流等は認めない。(転校を除く)

但し、休部したチーム及びそれにより他チームにて登録した選手は、チーム復活を条件に旧所属チームの選手として登録し直し、後期の大会に出場する事ができる。

5 各試合でのベンチ入り登録選手は25名以内とする。(但し、メダルは20個までとする)

6 リーグは、5リーグとし、総当り3試合で行う。

7 リーグ戦は、前年度優勝チームの代表を中心に運営し、日程調整や結果等を掌握し、取りまとめる事。

8月末迄には終了。日程決定後は速やかにHP担当者へメールにて連絡する事。

選手への健康に配慮し、開催日での1チームの試合数の上限は3試合とする。

8 試合方法(トーナメント) 制限時間(80分)以内であれば7回終了同点の場合、タイブレーカー 2回以内、なお同点の場合は抽選を行う。原則、1試合目のチームのみフィールドイングを行う。(5分)

決勝戦は時間制限なし。7回終了同点の場合はタイブレーカーで勝敗を決める。

但し、健康に配慮し9回までとし、なお同点の時は抽選により勝敗を決める。

9 試合方法(リーグ戦) 80分以内で7回終了同点であれば2回以内のタイブレーカーを行う。

リーグ戦においては引き分けを採用する。リーグ戦での順位決定は、勝率とする。

同率の場合の順位決定は当該チームの直接対決の勝数が多いチームが上位とし、直接対決で相星の場合(三つ巴も含む)は決定戦を行う。

☆勝率について ⇒ $\text{勝率} = \text{勝数} \div (\text{勝数} + \text{負数})$ ※引き分けは、分母に含まない

10 トーナメント大会は組み合わせの若番が1塁側とする。

11 トーナメント大会で会場を離れる場合は、選手挨拶の時に本部に届ける事。

なお、ベスト8進出チームの代表は1日目終了後に行われる打合せに出席の事。

欠席の場合はベスト8の出場権を失う。

12 コールドゲームは4回以降、7点差。降雨、雷、日没等による打ち切り試合も同様とする。

但し、トーナメント大会の決勝戦は除く。

13 全国大会、中・四国大会に出場のチームは、要項・登録名簿の写しを事務局に提出する事。

14 連盟主催の試合は、選手・代表・監督・コーチ(2名)・記録員以外はベンチに入ることができない。

- 15 記録員の服装はスポーティーな物で、チームの帽子を着用する事。
- 16 コーチースボックスには、ヘルメット着用の上、入る事。
- 17 代表は、代表帽子を着用すること。リーグ開幕式、閉幕式も同様とする。各大会では運営委員として協力する事。
- 18 夏季(5月～10月)の間は白のポロシャツを着用してもよい。
- 19 公式戦に参加するチームは、正規の服装をした有資格者2名以上の審判員を帯同して参加する事。但し、食協旗大会は3名以上のご協力をお願いします。
- 20 3月に行われる3種審判・記録認定試験には、多数受験するようチーム内で検討してください。尚、3月に行われる各区での既得者審判伝達会にも参加し、チーム内で変更点等をよく確認する事。
- 21 各チームは連盟の行事を優先する事。(学校行事・子ども会・学区行事は除く)
他地区での親善大会等については要相談
- 22 各チームで親善大会を開催する場合、速やかに事務局に文書で通知する事。(電子メール可)
- 23 連盟の連絡は、各チームのメール担当者(代表を含む)宛に電子メールにて報告する。(2名までとする)
- 24 選手権大会は、連盟大会優勝チーム(リーグ優勝も含む)が1回戦で直接対戦しないように振り分ける。広島地区リーグ旗大会に於いては、雨天抽選優勝チームの出場はできないものとする。
- 25 トーナメント・リーグ戦に乗り入れる車は、各チーム5台までとする。
但し、球場当番のチームは6台、また駐車場係の必要などときには全チーム協力する事。
会場に入る際には、必ず駐車許可証を提示する事。
- 26 全日本広島大会は、新人戦ベスト4をブロックに振り分け抽選を行う。
- 27 ベンチ内に入る指導員及び記録員は資格取得者が入ることが望ましい。
- 28 選手及び指導者は保険に加入するまでは試合に出ることが出来ない。
指導者だけでなく保護者・審判なども必要に応じて保険に加入しておく事。
- 29 連盟主催大会での試合中の傷病・事故等は応急処置のみとし、責任を負わない。
- 30 試合会場として小学校を利用する場合、当該の代表(幹事)は、AEDの有無、保管場所を確認しておく事。
- 31 **部員不足のチームに関して**
部員不足が生じた場合、総会までに申請し、総会時に承認されたチームに限り参加することが出来る。
補充選手は、4年生以下で3名以内としチーム名・選手名を連盟に報告する事。
各大会期間中は所属チームに再登録することは出来ない。
勝敗については、試合結果を採用する。
補充選手は、所属チームにおいても選手として登録することが出来る。
合併についても同様に申請する事。
- 32 **審判に関して**
各大会時(リーグ戦を含む)には、代表者会議と同時に、帯同審判は全員が集合し打ち合わせを行い、終了後、全員で球場設営を行う。
審判資格のある代表・コーチは、審判をする事が出来る。ただしその場合、審判服を着用の事。
リーグ戦に関しては、担当理事および運営幹事の方針で審判の振り分けができる。(自チーム審判等)
ボールボーイは、資格を持たない保護者もする事が出来る。
- 33 **出島沖グラウンドの使用について**
各チームは、トイレ・手洗い用の水を持参する事。
各球場の当番チームは、ペーパー・汚物処理及び終了後の清掃をお願いします。
練習等で使用する場合は使用する1週間前までに事務局に届け出る事。

34 親善試合について

リーグ戦期間中は他地区・他地域からの招待試合がある場合、速やかに担当幹事と連盟事務局に連絡し、日程調整がスムーズに行えるようにする事。

35 ペナルティーについて

代表者会議に不参加及び遅刻
返信期日の遅れ